

2025年 3月 10日

フィリピンにおけるDPトレーニング実現にむけて  
MAAP(アジア・太平洋海事大学)と覚書を締結

MOLマリン&エンジニアリング株式会社（社長：菊地和彦、本社：東京都港区、以下「当社」）とMaritime Academy of Asia and the Pacific（学長：Eduardo Ma. R. Santos、所在地：Associated Marine Officers' and Seamen's Union of the Philippines Kamaya Pt., Brgy. Alas-asin, Mariveles, Bataan、以下「MAAP」）は、オフショア事業におけるフィリピン船員の競争力を強化するため、フィリピンにおいてダイナミックポジショニング（以下「DP」）トレーニングプログラムを設立するための覚書に署名しました。2月19日に行われた調印式には、MAAP、当社の他にMagsaysay Learning Resources Inc.（以下「MLRI」）も参加しました。

フィリピンをはじめ、アジア全域で洋上風力発電事業が拡大し、DPオペレーターの需要が見込まれるなか、フィリピン人船員がDP資格を取得することで、拡大する洋上再生可能エネルギー分野の労働力強化と海事産業の進化するニーズに貢献していくことを目的としています。

覚書では当社がDP訓練に関する技術的専門知識を提供し、MAAPが提供するDPシミュレーターと訓練インフラを活用することで、両者が協力しながらDPトレーニングプログラムの設立を進めてまいります。



左からMAAP MIITD Director Engr. Gerardo Ramon S. Galang、MAAP President VADM Eduardo Ma R Santos, AFP (RET)、当社代表取締役社長 菊地和彦、MLRI President Dr. Alex M. Enriquez

本件に関する問い合わせは

MOLマリン&エンジニアリング株式会社 オフショア船訓練事業部

Email : [MOLMEC-DPTC@molgroup.com](mailto:MOLMEC-DPTC@molgroup.com)

またはMOL Enterprise (Philippines) Inc. Training division

Email : [training.molep@molgroup.com](mailto:training.molep@molgroup.com)